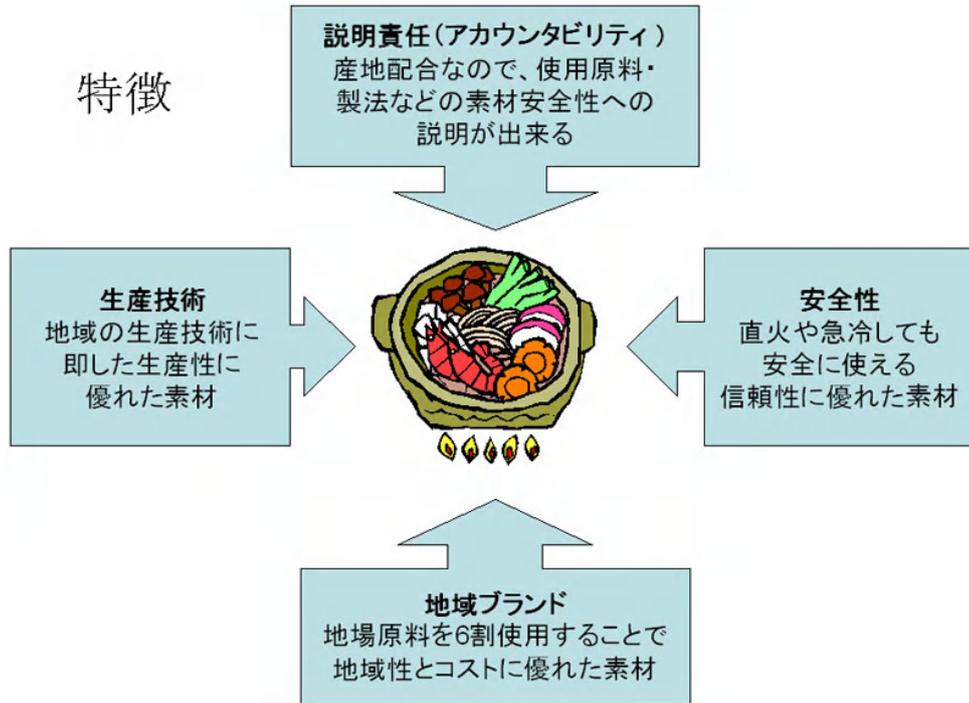


特徴



上記の4つの特徴を持つ耐熱陶器の開発を行いました。

開発した耐熱素地は

- ・ 平均熱膨張係数 (α^{600}) 3.0×10^{-6} 以下を実現しました。
- ・ 焼成温度 S K 7 ~ 8 での煮沸吸水率 5 % 以上、と地域の生産技術に合わせています。
- ・ 地場原料を 60 % 使用して、地域ブランドとしての展開ができます。

耐熱化粧を開発しました。(写真左下)

2種類の熱衝撃試験を繰り返し行ない、安全性を確認しました。(写真右下)

試作を行い、実際に安全に使用できることが確認されました。

今後は釉薬や化粧について更に開発を進め、様々な加飾技法による新製品の提案を行なうと共に、製造マニュアルを整備し、関心のある窯元に配布する予定です。

1200							
1230							
1250							
AA カオリン	60	50	40	30	20	10	0
蛙目粘土	0	10	20	30	40	50	60



基礎となった事業 平成18年度 試験研究指導費(標準)

担当部門 窯業指導所工芸技術部門

主任 常世田茂

tel : 0296-72-0316